

**八千代市第2次情報化基本計画
推進計画
平成27年度取組状況**

平成28年10月



目 次

第 1 部	平成 27 年度推進状況	1
第 2 部	平成 27 年度推進内容	6
	推進内容の見方	6
第 1 章	便利で質の高い行政サービスの実現	7
	1 ホームページの充実	7
	2 ワンストップサービスの整備	8
	3 行政サービスの電子化	8
第 2 章	市民と行政のコミュニケーションの推進	10
	1 情報交換・交流の推進	10
	2 市民参加の推進	10
第 3 章	市政運営の効率化と高度化の推進	11
	1 情報システムの整備充実	11
	2 システム調達と運用の適正化	14
	3 基幹情報システムの再構築	15
	4 情報通信基盤の整備	16
第 4 章	計画を推進するために	18
	1 個人情報保護・情報セキュリティの充実	18
	2 職員の情報リテラシーの向上	19
	用語解説	20

計画書の中で、※の付いている用語には 20 ページ以降に解説があります。

第1部 平成27年度推進状況

(1) 取組項目別一覧表

整理番号	項目名	推進状況 ¹	完了	頁
第1章 便利で質の高い行政サービスの実現				
1 ホームページの充実				
(1) 提供する行政情報の充実				
No. 1	市ホームページの充実	A		7
No. 2	収蔵資料のデータ化	B		7
No. 4	図書館ホームページの充実	A	○	7
2 ワンストップサービスの整備				
(1) 総合窓口の整備				
No. 7	総合窓口のシステム整備	A	○	8
3 行政サービスの電子化				
(1) 公共施設予約案内システムの充実				
No. 8	公共施設予約案内システムの充実	A		8
(2) 電子申請届出システムの充実				
No. 9	電子申請届出システムの充実	A		9
第2章 市民と行政のコミュニケーションの推進				
1 情報交換・交流の推進				
(1) 地域ポータルサイトの整備				
No. 12	地域ポータルサイトの整備	A		10
2 市民参加の推進				
(1) インターネットによるモニター制度の整備				
No. 13	インターネットによるモニター制度の整備	B		10

(注) 完了した項目は「○」を表示

¹ 推進状況 A：計画どおり実施 B：計画の一部を実施 C：未実施

整理番号	項目名	推進状況	完了	頁
第3章 市政運営の効率化と高度化の推進				
1 情報システムの整備充実				
(1) 総合文書管理システムの整備				
No. 15	総合文書管理システムの整備	B		11
(2) 統合型地理情報システム(GIS)の整備				
No. 16	統合型地理情報システム(GIS)の整備	B		11
(3) 電子決済システムの整備				
No. 17	電子決済システムの整備	B		11
No. 17-2	Web口座振替受付サービスの整備	A	○	12
(4) 防災・消防分野の情報化				
No. 20	防災行政用無線のデジタル化	A		12
No. 20-2	災害対応情報システムの整備	A		12
(5) 個別事務の情報化				
No. 21	地方税電子申告システムの普及	A	○	13
No. 21-2	税額通知書の電子化	A	○	13
No. 24	図書館情報ネットワークシステムの整備	A	○	13
No. 25	リサイクル推進情報のネットワーク化	C		14
2 システム調達と運用の適正化				
(1) システムの共同開発・運用				
No. 27	システムの共同開発・運用	A		14
(2) アウトソーシングとASP運用等				
No. 28	アウトソーシングとASP運用等	A		14
3 基幹情報システムの再構築				
(3) 住民情報の標準化・一元管理				
No. 31	住民情報の標準化・一元管理	A	○	15
(4) システム間連携機能の導入				
No. 32	システム間連携機能の導入	A	○	15
(5) ネットワークの統合				
No. 33	ネットワークの統合	A	○	15
(6) 端末等の共用化				
No. 34	端末等の共用化	A	○	16

整理番号	項目名	進捗状況	完了	頁
4 情報通信基盤の整備				
(1) 庁内情報通信基盤の整備充実				
No. 35	行政情報ネットワークシステムの整備充実	A		16
(2) 地域情報通信基盤の整備				
No. 36	情報端末の活用	A		16
(3) 広域ネットワークの活用				
No. 37	総合行政ネットワーク (LGWAN) の活用	A		17
No. 38	電子認証基盤の活用	A		17
第4章 計画を推進するために				
1 個人情報保護・情報セキュリティの充実				
(1) システムの適正・安全な運用				
No. 39	情報セキュリティの対策	A		18
No. 40	知的所有権の適正な利用と管理	A		18
2 職員の情報リテラシーの向上				
(1) 職員の情報リテラシーの向上				
No. 41	e - ラーニング研修の推進	A		19
No. 42	情報化研修の充実	A		19

新規：3件 継続：29件 計：32件

(2) 方策別集計表

(単位：件)

		合計	便利で質の高い行政サービスの実現	市民と行政のコミュニケーションの推進	市政運営の効率化と高度化の推進	計画を推進するために
項目数		32	6	2	20	4
うち完了した項目数		12	2	0	8	0
内訳	A (計画どおり実施)	26	5	1	16	4
	B (計画の一部を実施)	5	1	1	3	0
	C (未実施)	1	0	0	1	0

(3) 取組みが完了した項目

整理番号	細項目	完了年度
No. 14	インターネットによる市議会放送の実施	平成 23 年度
No. 19	位置情報通知システム（統合型）※の導入	〃
No. 3	「まなびネットやちよ」のリニューアル	平成 24 年度
No. 6	外国語版ホームページの整備	〃
No. 18	消防救急無線のデジタル化	〃
No. 21-2	私立幼稚園等就園奨励費補助金管理システムの整備	〃
No. 22	保育料システムの整備	〃
No. 26	道路情報登録閲覧システムの整備	〃
No. 29	汎用機システム※のオープンシステム※化	〃
No. 30	汎用パッケージソフトウェアの有効活用	〃
No. 5	やちよ NAVi の動画配信の充実	平成 25 年度
No. 10	電子入札制度の充実	〃
No. 11	災害情報等のメール配信の充実	〃
No. 18-2	高機能消防指令センターシステムの更新（計画中断）	〃
No. 23	地域文化デジタル化事業の推進	〃
No. 4	図書館ホームページの充実	平成 27 年度
No. 7	総合窓口のシステム整備	〃
No. 17-2	Web 口座振替受付サービスの整備	〃
No. 21	地方税電子申告システムの普及	〃
No. 21-2	税額通知書の電子化	〃
No. 24	図書館情報ネットワークシステムの整備	〃
No. 31	住民情報の標準化・一元管理	〃
No. 32	システム間連携機能の導入	〃
No. 33	ネットワークの統合	〃
No. 34	端末等の共用化	〃

第 2 部 平成 27 年度推進内容

推進内容の見方

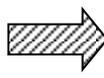
全項目の通し番号を記載しています。
※欠番は、取組みが完了した項目

前年度からの継続事業なのか、新規事業
なのかを記載しています。

各計画の推進予定を記載しています。
※「調査・検討」、「一部実施,調査・検討」、「一部実
施」、「実施」、「整理・更新」のいずれか

(例)

(千円)

整理番号 項目名	No. 1 市ホームページの充実	区分	継続
取組内容	迅速かつ的確な市政情報や各種案内の提供を行うとともに、市政運営の透明性を高めるため、市ホームページの一層の充実を図ります。 また、ホームページ管理の効率化や、高度化するアクセシビリティ※へ対応するため、ホームページ運用管理の統一化を図ります。	推進予定 年度	27年度 
		実施	
推進部署	広報広聴課	予算額	9,046(運用費)
		決算額	9,045(運用費)
	推進内容(27年度)	推進状況	A
	市ホームページの一層の充実を図るため、各課からの相談・要望に対応しました。 また、高度化するアクセシビリティに対応するため、各課に対しホームページの作成指導を行いました。 《次期推進計画「No.12-1市ホームページの充実」に継続》		

計画どおり実施した場合は「A」を
計画の一部を実施した場合は「B」を
未実施の場合は「C」を表示しています。

平成 27 年度内に取り組んだ内容を記載して
います。
八千代市第 3 次情報化推進計画(平成 28 年
度版)に継続している項目については、《 》
内に記載があります。

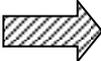
平成 27 年度事業費の予算額・決算額及びそ
の説明を記載しています。

第1章 便利で質の高い行政サービスの実現

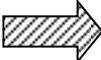
1 ホームページの充実

(1) 提供する行政情報の充実

(千円)

整理番号 項目名	No. 1	市ホームページの充実	区分	継続
取組内容		迅速かつ的確な市政情報や各種案内の提供を行うとともに、市政運営の透明性を高めるため、市ホームページの一層の充実を図ります。 また、ホームページ管理の効率化や、高度化するアクセシビリティ※へ対応するため、ホームページ運用管理の統一化を図ります。	推進予定 年度	27年度  実施
			予算額	9,046(運用費)
推進部署	広報広聴課		決算額	9,045(運用費)
推進内容(27年度)			推進状況	A
市ホームページの一層の充実を図るため、各課からの相談・要望に対応しました。 また、高度化するアクセシビリティに対応するため、各課に対しホームページの作成指導を行いました。 《次期推進計画「No.12-1市ホームページの充実」に継続》				

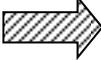
(千円)

整理番号 項目名	No. 2	収蔵資料のデータ化	区分	継続
取組内容		郷土博物館収蔵資料のデータ化を行い、インターネットによる資料検索サービス運用を目指して収蔵資料データの整理・更新を行います。	推進予定 年度	27年度  整理・更新
			予算額	1,159(運用費)
推進部署	郷土博物館		決算額	1,159(運用費)
推進内容(27年度)			推進状況	B
インターネットによる資料検索サービス運用を目指して収蔵資料データの整理・更新を行いましたが、インターネットによる資料検索サービスの運用には至りませんでした。				

整理番号 項目名	No. 4	図書館ホームページの充実【取組完了】	区分	継続
取組内容		図書館のホームページの利便性をより高くするため、内容の充実を図ります。	推進予定 年度	27年度  実施
			予算額	No.24に含む
推進部署	各図書館		決算額	No.24に含む
推進内容(27年度)			推進状況	A
平成27年4月に図書館ホームページのリニューアルを行い、情報を探しやすい構成とした他、掲載情報を充実させ、利用者の利便性を向上させました。				

2 ワンストップサービスの整備

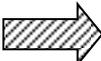
(1) 総合窓口の整備

整理番号 項目名	No. 7	総合窓口のシステム整備【取組完了】	区分	継続
取組内容		様々な手続きを効率的に取り扱うことができる総合窓口の整備に向けて、住民基本台帳、市税、国民健康保険、保健福祉等の業務システムを再構築するとともに、窓口整備や人的配置等の進捗状況と連携を取りながら、総合窓口のシステム整備を図ります。	推進予定年度	27年度  実施
			予算額	No. 31に含む
推進部署	情報管理課，関係各課		決算額	No. 31に含む
推進内容（27年度）			推進状況	A
平成28年2月より再構築を行ってきた福祉系情報システムが本稼働したことで、ワンストップサービスに対応するシステムの整備が完了しました。				

3 行政サービスの電子化

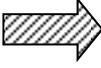
(1) 公共施設予約案内システムの充実

(千円)

整理番号 項目名	No. 8	公共施設予約案内システムの充実	区分	継続
取組内容		利用対象施設を拡充する他、システムの課題・問題点を改善する等、利用者の利便性の向上を図ります。	推進予定年度	27年度  実施
			予算額	3,831(運用費)
推進部署	情報管理課，関係各課		決算額	3,830(運用費)
推進内容（27年度）			推進状況	A
<p>ちば施設予約システムについて、利用対象施設に総合グラウンド、市民ギャラリーを追加しました。</p> <p>また、平成28年4月の新システム稼働に向けて、新システムへの移行作業を進めました。</p> <p>《次期推進計画「No. 13-1公共施設予約案内システムの充実」に継続》</p>				

(2) 電子申請届出システムの充実

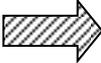
(千円)

整理番号 項目名	No. 9 電子申請届出システムの充実	区分	継続
取組内容	電子申請で利用可能な申請・届出を増やす他、システムの課題・問題点を改善する等、利用者の利便性の向上を図ります。	推進予定 年度	27年度  実施
		予算額	393(運用費)
推進部署	情報管理課，関係各課	決算額	393(運用費)
推進内容 (27年度)		推進状況	A
<p>ちば電子申請システムについて、平成28年度から利用可能とする申請・届出の追加準備を行いました。</p> <p>また、平成28年4月の新システム稼働に向けて、新システムへの移行作業を進めました。</p> <p>〈次期推進計画「No.13-2電子申請・届出システムの充実」に継続〉</p>			

第2章 市民と行政のコミュニケーションの推進

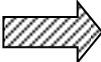
1 情報交換・交流の推進

(1) 地域ポータルサイトの整備

整理番号 項目名	No. 12	地域ポータルサイトの整備	区分	継続
取組内容		市民同士の情報交換や地区のイベント情報等の受発信を行い、市民相互のコミュニケーションを深めるため、ホームページへの地域ポータルサイト※の設置に向けて調査・検討します。	推進予定年度	27年度  実施
			予算額	—
推進部署	広報広聴課，関係各課		決算額	—
推進内容（27年度）			推進状況	A
平成27年5月より地域情報ポータルサイトである「まいぷれ」で行政情報の提供を開始しました。 ≪次期推進計画「No. 21-1地域ポータルサイトの活用」に継続≫				

2 市民参加の推進

(1) インターネットによるモニター制度の整備

整理番号 項目名	No. 13	インターネットによるモニター制度の整備	区分	継続
取組内容		各種施策に市民の意見・要望を反映させるため、インターネットを活用したモニター制度等の整備を図ります。	推進予定年度	27年度  実施
			予算額	No. 1 に含む
推進部署	広報広聴課，関係各課		決算額	No. 1 に含む
推進内容（27年度）			推進状況	B
ホームページ作成システムのアンケートページ作成機能を利用し、市ホームページ上で「第2回野菜たっぷりヘルシーメニューコンテスト」のメニュー募集・投票の受付を行いました。インターネットを活用したモニター制度を運用するための体制整備には至りませんでした。 ≪次期推進計画「No. 22-1インターネットによるモニター制度の整備」に継続≫				

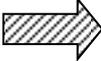
第3章 市政運営の効率化と高度化の推進

1 情報システムの整備充実

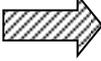
(1) 総合文書管理システムの整備

整理番号 項目名	No. 15	総合文書管理システムの整備	区分	継続
取組内容		文書の収受, 引き継ぎ, 廃棄等について, それぞれデータ管理をしているが, 一連の処理をシステムで管理することにより, 庁内における情報の共有・共用, 市民への情報公開の円滑化, 文書事務の効率化, 意思決定の迅速化等を図るための調査・検討を行います。	推進予定 年度	27年度  調査・検討
			予算額	—
推進部署	総務課		決算額	—
推進内容 (27年度)			推進状況	B
<p>総合文書管理システムの整備に向けて, システム仕様の検討及び各事業者が提供するシステムの機能や費用等について調査を行いました, 具体的な検討結果の取りまとめには至りませんでした。</p> <p>《次期推進計画「No. 31-1総合文書管理システムの整備」に継続》</p>				

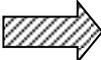
(2) 統合型地理情報システム (GIS) の整備

整理番号 項目名	No. 16	統合型地理情報システム (GIS) の整備	区分	継続
取組内容		都市計画, 道路, 不法投棄対策等, 様々な部門での地理空間情報の効率的な活用に向けて, 統合型地理情報システム (GIS)※の整備について調査・検討します。	推進予定 年度	27年度  調査・検討
			予算額	—
推進部署	情報管理課, 関係各課		決算額	—
推進内容 (27年度)			推進状況	B
<p>国における地理空間情報活用に関する基準・ガイドライン・法律等から, 地理空間活用において地方公共団体が実施すべき内容を整理するとともに, 各事業者が提供する統合型GISの機能等について調査を行いました, 具体的な検討結果の取りまとめには至りませんでした。</p> <p>《次期推進計画「No. 31-4統合型地理情報システム (GIS) の整備」に継続》</p>				

(3) 電子決済システムの整備

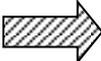
整理番号 項目名	No. 17	電子決済システムの整備	区分	継続
取組内容		国や他の自治体と歩調を合わせ, 市税等の歳入の資金決済電子化に向けて調査・検討します。	推進予定 年度	27年度  調査・検討
			予算額	—
推進部署	納税課, 関係各課		決算額	—
推進内容 (27年度)			推進状況	B
<p>ふるさと納税制度の新たな運用として, インターネットのポータルサイトを利用することにより寄付金の納付をクレジットカード等でできるよう, 準備を行いました, 全体としての市税等の歳入の資金決済電子化について, 具体的な検討結果の取りまとめには至りませんでした。</p> <p>《次期推進計画「No. 13-3電子決済サービスの提供」に継続》</p>				

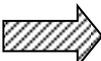
(千円)

整理番号 項目名	No. 17-2	Web口座振替受付サービスの整備【取組完了】	区分	新規
取組内容		Web口座振替受付サービスを導入することにより、申込みの利便性を向上させ、市税等の口座振替利用者の拡大を図ります。	推進予定 年度	27年度  実施
			予算額	761(運用費)
推進部署	納税課		決算額	726(運用費)
推進内容(27年度)			推進状況	A
平成27年4月よりWeb口座振替受付サービスを開始し、口座振替利用者の拡大を図りました。				

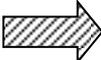
(4) 防災・消防分野の情報化

(千円)

整理番号 項目名	No. 20	防災行政用無線のデジタル化	区分	継続
取組内容		災害時に、市出先機関及び避難所(公民館、学校等)並びに警察、医療機関及びその他関係機関との連絡体制を整備するため、移動系無線(デジタルMCA無線)の整備・運用を図ります。 また、防災行政用無線(固定系)のデジタル化に伴う機器の更新について調査・検討します。	推進予定 年度	27年度  一部実施 調査・検討
			予算額	6,248(運用費)
推進部署	総合防災課		決算額	5,817(運用費)
推進内容(27年度)			推進状況	A
移動系無線(デジタルMCA無線)の配置状況を見直し、八千代市薬剤師会に新たに配置しました。 また、固定系無線設備のデジタル化について、実施設計委託発注のための仕様書を作成するとともに、防衛省の補助金を活用するため、防衛省と協議を行いました。 《次期推進計画「No. 31-2防災行政用無線のデジタル化」に継続》				

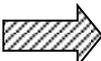
整理番号 項目名	No. 20-2	災害対応情報システムの整備	区分	新規
取組内容		災害発生から応急復旧までに生じる様々な業務について、迅速かつ的確に対応するため、被災情報等を一元化・共有化できるシステムの整備について調査・検討します。	推進予定 年度	27年度  調査・検討
			予算額	—
推進部署	総合防災課		決算額	—
推進内容(27年度)			推進状況	A
災害対応情報システムの整備に向けて、他自治体で導入されているシステムや各事業者が提供しているシステムの内容等について調査を行いました。 《次期推進計画「No. 31-3災害対応情報システムの整備」に継続》				

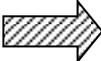
(5) 個別事務の情報化

整理番号 項目名	No. 21 地方税電子申告システムの普及【取組完了】	区分	継続
取組内容	地方税電子申告システムの利用促進について啓発を行い、利用者の拡大を図ります。	推進予定 年度	27年度  実施
		予算額	—
推進部署	市民税課	決算額	—
推進内容（27年度）		推進状況	A
<p>地方税電子申告システムの利用促進について、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間を通じて通知書等の送付の際に、システムのロゴ入り封筒を使用 ・特別徴収の一斉指定予告通知書送付時に、同封の「特別徴収のしおり」にシステムの利用案内を掲載 ・給与支払報告書総括表にシステムの利用案内を掲載 ・年末調整説明会においてシステムによる提出依頼の説明を行い、これにより、対象となる事業所への啓発が完了し、システムの利用者が増加しました。 			

整理番号 項目名	No. 21-2 税額通知書の電子化【取組完了】	区分	新規
取組内容	法人市民税の税額通知書を電子化し、目視で行っている確認作業を自動化することにより、事務の効率化を図ります。	推進予定 年度	27年度  実施
		予算額	—
推進部署	市民税課	決算額	—
推進内容（27年度）		推進状況	A
<p>法人市民税における法人税額通知書（県税事務所から市に対してなされる通知）について、平成27年4月に千葉西県税事務所と協定を締結し、電子媒体でのデータ提供を受けることにより、確認作業の効率化を図りました。</p>			

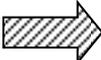
(千円)

整理番号 項目名	No. 24 図書館情報ネットワークシステムの整備【取組完了】	区分	継続
取組内容	現行の図書館ネットワークシステムを見直し、新たなシステムを整備します。	推進予定 年度	27年度  実施
		予算額	30,812 (導入・運用費)
推進部署	各図書館	決算額	30,812 (導入・運用費)
推進内容（27年度）		推進状況	A
<p>平成27年4月にICタグを活用した自動貸出・返却等のサービス拡大に対応する新システムの整備が完了しました。</p>			

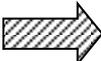
整理番号 項目名	No. 25	リサイクル推進情報のネットワーク化	区分	継続
取組内容	リサイクルセンターの整備にあわせて、インターネットを利用して最新の情報交換ができるシステムの整備について調査・検討します。	推進予定 年度	27年度	
			 調査・検討	
		予算額	—	
推進部署	クリーン推進課	決算額	—	
推進内容（27年度）		推進状況	C	
リサイクルセンター整備建設事業が先送りとなったため、本取組項目は未実施となります。				

2 システム調達と運用の適正化

(1) システムの共同開発・運用

整理番号 項目名	No. 27	システムの共同開発・運用	区分	継続
取組内容	広域的な行政サービスと経費の削減を主眼として、近隣自治体・企業・NPO等と共同したシステムの開発・運用について調査・検討します。	推進予定 年度	27年度	
			 調査・検討	
		予算額	—	
推進部署	情報管理課，関係各課	決算額	—	
推進内容（27年度）		推進状況	A	
現在千葉県で共同運用しているシステム（ちば電子申請システム，ちば施設予約システム，ちば電子調達システム）において，広域的な行政サービスの提供を行うとともに，これらの次期システム導入作業及び開発を行いました。				

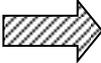
(2) アウトソーシングとASP運用等

整理番号 項目名	No. 28	アウトソーシングとASP運用等	区分	継続
取組内容	費用対効果を高めるために，現行の外部業務委託方式を継続し，また，情報通信設備や施設等の運営についてASP※方式やSaaS※方式による業務委託を進めます。 なお，新技術であるクラウドコンピューティング※については，費用対効果やセキュリティ等多方面から調査・検討します。	推進予定 年度	27年度	
			 実施	
		予算額	No. 31に含む	
推進部署	情報管理課	決算額	No. 31に含む	
推進内容（27年度）		推進状況	A	
平成28年2月より福祉系情報システムが本稼働し，データセンターでの運用を開始しました。				

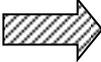
3 基幹情報システムの再構築

(3) 住民情報の標準化・一元管理

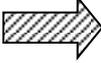
(千円)

整理番号 項目名	No. 31	住民情報の標準化・一元管理【取組完了】	区分	継続
取組内容		基幹情報システム※におけるシステム間・サブシステム間で行われている複雑な相互連携を改善するために、住民情報の管理の一元化を図ります。	推進予定年度	27年度  実施
			予算額	151,563 (運用費)
推進部署	情報管理課		決算額	151,563 (運用費)
推進内容 (27年度)			推進状況	A
平成28年2月から福祉系情報システムが本稼働したことにより、基幹情報システム・福祉系情報システム間の複雑な相互連携が改善され、基幹情報システムに関するすべての住民情報の標準化・一元管理が完了しました。				

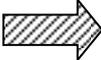
(4) システム間連携機能の導入

整理番号 項目名	No. 32	システム間連携機能の導入【取組完了】	区分	継続
取組内容		住民サービスの効率性、正確性を向上するために、システム間の連携を自動で行う仕組み(システム間連携機能)を構築します。	推進予定年度	27年度  実施
			予算額	No. 31に含む
推進部署	情報管理課		決算額	No. 31に含む
推進内容 (27年度)			推進状況	A
平成28年2月の福祉系情報システムの本稼働に合わせて、基幹情報システムと福祉系情報システムとの連携の仕組みの構築が完了しました。				

(5) ネットワークの統合

整理番号 項目名	No. 33	ネットワークの統合【取組完了】	区分	継続
取組内容		現在の複数の回線でつながっているネットワーク構成については、維持管理費の削減や業務の効率化を図るため、統合を行います。	推進予定年度	27年度  実施
			予算額	No. 31, 35に含む
推進部署	情報管理課		決算額	No. 31, 35に含む
推進内容 (27年度)			推進状況	A
基幹情報システム・福祉系情報システム・内部情報システム等主要なシステムについて、ネットワークの統合を行いました。 ※情報システムにおけるセキュリティ対策、個人情報保護を徹底するため、平成27年9月より基幹系ネットワークと情報系ネットワークの物理的な分離を行いました。				

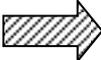
(6) 端末等の共用化

整理番号 項目名	No. 34	端末等の共用化【取組完了】	区分	継続
取組内容		分散しているシステムについては、共用化することにより、端末台数を削減し、維持管理費の削減や業務の効率化を図ります。	推進予定年度	27年度  実施
			予算額	No. 31, 35に含む
推進部署	情報管理課		決算額	No. 31, 35に含む
推進内容（27年度）			推進状況	A
基幹情報システム・福祉系情報システムについて内部情報システムと端末を共用化しました。 ※情報システムにおけるセキュリティ対策，個人情報保護を徹底するため，平成27年9月より端末の共用化を解除しました。				

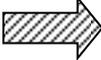
4 情報通信基盤の整備

(1) 庁内情報通信基盤の整備充実

(千円)

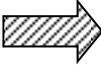
整理番号 項目名	No. 35	行政情報ネットワークシステムの整備充実	区分	継続
取組内容		行政事務の簡素化・効率化を図るため，グループウェア※機能や周辺機器等の整備・充実を行います。	推進予定年度	27年度  実施
			予算額	64,512 (導入・運用費)
推進部署	情報管理課		決算額	64,239 (導入・運用費)
推進内容（27年度）			推進状況	A
各課のシステム導入状況に合わせ，内部情報システム用端末の再配置を行いました。 また，内部情報システム用端末135台の入れ替えを実施し，機器の充実を図りました。 《次期推進計画「No. 33-1行政情報ネットワークシステムの整備充実」に継続》				

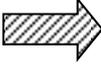
(2) 地域情報通信基盤の整備充実

整理番号 項目名	No. 36	情報端末の活用	区分	継続
取組内容		行政サービスをいつでも，どこでも，簡単に利用できるようにするため，コンビニエンスストアのマルチコピー機や携帯電話等の技術動向を勘案しながら，その活用について調査・検討します。	推進予定年度	27年度  調査・検討
			予算額	—
推進部署	情報管理課，戸籍住民課		決算額	—
推進内容（27年度）			推進状況	A
個人番号カードを利用した証明書のコンビニ交付について，調査・検討を進めました。 《次期推進計画「No. 11-1住民票の写し等のコンビニ交付事業の導入」及び「No. 11-2税務諸証明書のコンビニ交付事業の導入」に継続》				

(3) 広域ネットワークの活用

(千円)

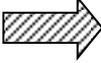
整理番号 項目名	No. 37	総合行政ネットワーク (LGWAN) の活用	区分	継続
取組内容		安全性の高いネットワークであるLGWAN※を、業務システムによるデータの收受等、幅広い情報伝達に活用します。	推進予定年度	27年度  実施
			予算額	2,419(運用費)
推進部署	情報管理課		決算額	2,419(運用費)
推進内容 (27年度)			推進状況	A
LGWANを利用した電子メールや電子掲示板等を用いて、地方公共団体間での情報伝達を行いました。				

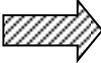
整理番号 項目名	No. 38	電子認証基盤の活用	区分	継続
取組内容		各種情報システムにおける公的個人認証サービス※の活用について調査・検討します。	推進予定年度	27年度  調査・検討
			予算額	—
推進部署	総務課, 情報管理課		決算額	—
推進内容 (27年度)			推進状況	A
<p>国, 県等から提供される資料により, 個人番号カードの活用について調査・検討を開始しました。</p> <p>《次期推進計画「No. 11-3個人番号カードの活用」に継続》</p>				

第4章 計画を推進するために

1 個人情報保護・情報セキュリティの充実

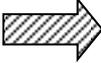
(1) システムの適正・安全な運用

整理番号 項目名	No. 39	情報セキュリティの対策	区分	継続
取組内容	「八千代市情報セキュリティポリシー※」に基づき、各種情報資源に対する安全対策の充実を図ります。		推進予定 年度	27年度  実施
			予算額	—
推進部署	情報管理課		決算額	—
推進内容（27年度）			推進状況	A
<p>八千代市情報セキュリティポリシー及び情報セキュリティ実施手順書に基づき、情報セキュリティ監査を行った他、随時、情報セキュリティに関する啓発を全庁的に行いました。</p> <p>また、新規採用職員研修及び主事研修において、情報セキュリティ研修を行いました。</p> <p>《次期推進計画「No. 41-1情報セキュリティ研修の充実」及び「No. 41-2情報セキュリティ監査体制の強化」に継続》</p>				

整理番号 項目名	No. 40	知的所有権の適正な利用と管理	区分	継続
取組内容	パッケージソフト※や民間事業者が所有するプログラム著作物等の利用において、著作物の帰属関係を明確化し、利用許諾条件に沿った適正な利用と管理を実施します。		推進予定 年度	27年度  実施
			予算額	—
推進部署	情報管理課		決算額	—
推進内容（27年度）			推進状況	A
<p>内部情報システム用端末及び各課導入端末へのパッケージソフト等の導入において、著作物等の利用に関する指導を行いました。</p>				

2 職員の情報リテラシーの向上

(1) 職員の情報リテラシーの向上

整理番号 項目名	No. 41	e-ラーニング研修の推進	区分	継続
取組内容	職員の職務遂行能力の向上を図るため、パソコンをツールとしたe-ラーニング※研修を実施します。		推進予定 年度	27年度  実施
			予算額	—
推進部署	情報管理課，職員課		決算額	—
推進内容（27年度）			推進状況	A
<p>地方公共団体情報システム機構が主催するe-ラーニングによる情報セキュリティ研修，個人番号制度研修及び専門研修を実施しました。</p> <p>全20コース（専門研修：8コース，情報セキュリティ研修：9コース，個人番号制度研修：3コース）の募集を行い，延べ403名が受講しました。</p> <p>《次期推進計画「No.41-1情報セキュリティ研修の充実」及び「No.42-1情報化研修の充実」に継続》</p>				

整理番号 項目名	No. 42	情報化研修の充実	区分	継続
取組内容	情報処理の効率化・省力化を図るため，職員の情報リテラシー※の向上に取り組みます。		推進予定 年度	27年度  一部実施 調査・検討
			予算額	—
推進部署	情報管理課，職員課		決算額	—
推進内容（27年度）			推進状況	A
<p>情報リテラシーの一環である，情報セキュリティ研修を実施し，職員の情報セキュリティに対する意識の向上を図りました。</p> <p>《次期推進計画「No.41-1情報セキュリティ研修の充実」及び「No.42-1情報化研修の充実」に継続》</p>				

用語解説

索引	用語	説明
あ行	アウトソーシング	業務を外部に委託することにより、外部の専門的な知識やノウハウを有効に活用すること。
	アクセシビリティ	ホームページ等において、高齢者や障害者を含めたあらゆる人が同様に情報やサービスにアクセスすることのできる度合い（あるいはそのための工夫・技術）。
	eラーニング	パソコンやコンピュータネットワーク等を利用して学習すること。教室等で学習を行う場合と比べて、インターネットを通じて遠隔地でも教育を受けられる点や、コンピュータならではの教材が利用できる点などが特徴。
	位置情報通知システム（統合型）	119番通報時の通報位置情報を取得するためのシステムで、固定電話による「発信地表示システム」と携帯・IP電話による「位置情報通知システム」が統合されたもの。
	ASP (Application Service Provider)	データセンターで情報システムを一括稼働し、インターネットを通じてその機能を顧客にレンタルする業者。ASPを利用することで情報システムの管理コストを削減することができるというメリットがある。
	オープンシステム	異なるメーカーのソフトウェアやハードウェアの組み合わせでも同一のネットワークに接続できるコンピュータシステム。
か行	基幹情報システム	住民情報を基本に、住民基本台帳・税務・保険・福祉等の市の主要な業務に係る情報処理を行うシステム。
	クラウドコンピューティング	インターネットを經由して、ソフトウェア、ハードウェア、データベース等の各種コンピュータ資源を利用するサービス。

索引	用語	説明
さ行	グループウェア	<p>庁内 LAN※を活用して情報共有やコミュニケーションの効率化を図り、グループによる協調作業を支援するソフトウェアの総称。主な機能としては、グループ内のメンバー間および外部とのコミュニケーションを円滑化する電子メール機能、グループ全体に広報を行う電子掲示板機能、メンバー間でスケジュールを共有するスケジュール機能などがある。</p>
	公的個人認証サービス	<p>住民基本台帳に記録されている国民に対して電子証明書を発行する認証基盤で、インターネットを使った申請が申請者本人からであることを電子的に確認するサービス。電子証明書は各自自治体の窓口で発行を受けることができ、住民基本台帳カードに格納される。</p>
	SaaS【ソース】 (Software as a Service)	<p>インターネットを経由してソフトウェアの利用サービスを提供する形態であり、必要なソフトウェアを必要な時にサービス料を支払って利用することができる。コンピュータやソフトウェアの導入や管理の負担を軽減できるメリットがある。</p>
	情報セキュリティポリシー	<p>地方公共団体が所有する情報資産の情報セキュリティ対策を、各地方公共団体が総合的・体系的かつ具体的に取りまとめたもの。情報資産どのような脅威からどのようにして守るのかについての基本的な考え方、並びに情報セキュリティを確保するための体制、組織及び運用を規定する。</p>
	情報リテラシー	<p>情報の精度や信頼性を的確に判断し、その上で情報を使いこなす能力のこと。体験やメディアを通じて得られる大量の情報の中から信用ができ、なおかつ、必要なものを探し出し、課題に即して組み合わせたり加工したりして、意思決定したり結果を表現したりするための基礎的な知識や技能。</p>

索引	用語	説明
	総合行政ネットワーク (L GWAN) (Local Government Wide Area Network)	地方公共団体を相互に接続する行政専用のネットワーク。閉じたネットワークのためセキュリティが高く、公的個人認証サービス等の基盤となる。
た行	地域ポータルサイト	地域の観光情報やイベント情報、行政情報、各種店舗の情報などを総合的に取り扱うサイト。
	庁内LAN	庁内及び関係施設におけるネットワークを利用した情報の共有化及び情報交換等を行うためのコンピュータシステム。
	統合型地理情報システム (GIS)	デジタル化された地図データと位置を持つ属性情報等を組み合わせで解析・表示するシステムを地理情報システム (GIS) という。 統合型地理情報システムとは、地理情報システムを組織で統一的に利用する仕組み庁内及び関係施設におけるネットワークを利用した情報の共有化及び情報交換等を行うためのコンピュータシステムのこと。
は行	パッケージソフト	出来合いのソフトウェア。CD-ROM等のメディアに記録され店頭で販売されている小規模なものから、業務用システム等において、業務に合わせて開発を行う「オーダーメイドソフトウェア」ではなく、これら共通的な部分を汎用化したソフトウェアといった大規模なものもある。
	汎用機 (システム)	一括処理・即時処理等、広範囲の処理を行えるように設計されている大型コンピュータシステム。

八千代市第2次情報化基本計画
推進計画
平成27年度取組状況

発行日 / 平成28年10月
発行 / 八千代市
編集 / 総務企画部 情報管理課
住所 / 〒276-8501
八千代市大和田新田312-5
TEL 047-483-1151 (代表)
E-mail joukan1@city.yachiyo.chiba.jp

